

冬山体験・ジュニアリーダー研修会



①雪上ビンゴ・チェックポイントの「斜面をそりで降りろ」の指示に見事にそりを乗りこなす ②雪上ビンゴ・チェックポイントで「ロビンフットのように的を狙え」の指示に、なぜかハンターになりきる研修生 ③雪上ビンゴ・写真のようなチェックポイントが山中に点在している ④ジュニアリーダー研修会恒例のキャンドルサービス。今回、火の神様に見覚えのある先生が… ⑤研修の楽しみといったら食事。研修会ならではの「鶴亀のように長生きしたければ…いただきます」 ⑥体育館では、軽スポーツ「ユニホック」の実技研修が行われた ⑦豪快に斜面を滑り降りるチューブそり ⑧閉会式で小笠原教育長から研修生全員に修了証が授与された

子どもたちが冬山を体験した

## 平成二十年度 鶴田町ジュニアリーダー研修会

一月三十一日(土)から二月一日(日)までの二泊二日で、青森県梵珠少年自然の家(五所川原市神山)を会場に、鶴田町教育委員会主催「平成二十年度鶴田町ジュニアリーダー研修会」が開催され、小学生十人、中学生二人、高校生リーダー三人、指導員六人の計二十一人が参加し、全員未体験の冬山研修にチャレンジしました。

このジュニアリーダー研修会は、小学五・六年生および中学生を対象に、子どもたちのリーダーとして、地域の子どもも活動や子どもたちのイベントの際に、小学生の子どもたちを指導できる人材を育てることを目的に毎年開催されています。

今回、ジュニアリーダー研修会が始まって以来の冬期開催という事で「寒さ」が心配されましたが、少年自然の家に到着すると、室内の温かさと研修生たちの熱気でその心配はすぐに消え去りました。

この研修のメインである冬山体験「雪上ビンゴ」は、四人一組のチームで行われる雪山散策で、山の中にあるチェックポイントで指示されたことが上手くできるかをチームで競う研修でした。スキーやスケートの経験

者はいましたが、雪山を散策するのは全員初めてで、斜面を登るときは一歩ずつ雪を踏み固めていかなければ埋まってしまい、なかなか進めません。半分進んだところで全員汗だくになっていました。山中での活動はともにも爽快で、気分は冬山ハンターとでもいったところでしょうか。

もう一つの冬山体験として、旧神山スキー場の斜面を利用しての「チューブそり体験」を行いました。これは膨らませたタイヤのチューブの上に乗って斜面を滑り降りるだけの単純な遊びですが、これがまたスピードが出て楽しいのです。(※良い子のみなさんは、決められた場所以外での遊びをしてはいけません)研修生たちは夢中になってそりを楽しんでいました。

今回の研修で、冬になると「寒い」と外で遊ばなくなつた子どもたちが、雪の中、しかも自然の山の中で楽しく遊ぶ姿を見て、まだまだ子どもたちにはたくましい「生きる力」があることを知りました。

今回参加してくれた小学生たちは、きつとよいジュニアリーダーになってくれることでしょう。たまに外に出て遊んでみてはいかがでしょうか。きつと楽しいですよ。